

富士山の絶好の展望とお花
三ツ峠(木無山・開運山・御巢鷹山)

実施日 2017年6月18日(日)
 天候 曇り
 リーダー 伊藤 久雄
 参加者 涌井良明、鈴木政三、渋谷賢寿、渋谷京子、伊藤久雄、石原勝正、徳山敬子、小名秀鋭、瀧澤きよの 計9名
 費用 4,490円(新宿起算) 730円
 タイム 河口湖BS(9:05~9:30)三ツ峠登山口BS(9:55)三ツ峠登山口P 1,600(10:47~53)休憩(11:10)木無山(11:45)御巢鷹山(12:15)三ツ峠(12:15~45)昼食(13:40)八十八大師(14:00)馬返し(14:35)達磨石(15:15)三ツ峠グリーンセンター

曇り空で午後3時頃には雨の予報。そのせいかバスはガラガラで貸し切り状態。晴れていれば満席になっていただろう。25分ほどで三ツ峠登山口BSに到着する。其処から歩いて20分ほどで登山口に着く。曇っているせいか涼しい。右に行くと一般の林道、左は登山道の標識が有りもちろん左を行く。



暫く緑に囲まれたやや粘土質のなだらかな山道をだらだらと登って行く。ほとんど花は見かけない。木無山に近づくと

とウツギやアヤメ、ヤマツツジがちらほら見られるようになる。木無山に寄って三ツ峠山荘を横切り御巢鷹山に向かう。四季楽園から左に回ってしばらく行くとマイヅルソウやカモメランが見られる様になる。御巢鷹山少し手前の柵の向こうに達磨の様なふっくらとした赤紫色のアツモリソウが咲いていて臨時撮影会と化す。

三ツ峠へ向かう途中今度はカモメランの群生



地が現れシヤッ
 ターを切りま
 るが花が小く
 のでぶれて暗
 い難しい。そ
 から少し歩く
 三ツ峠山頂に

く。しかし曇っているの
 土山は雲のかた。風が冷たいので
 下のシロバナフウリンツツジの木の
 昼食にする。何時もながら女性陣
 漬物や卵焼き、御惣菜等おまけに
 トにスイカまでも沢山の差し入れに
 謝です。

三ツ峠山荘ま
 で戻り其処か
 ら下山を開始
 する。急斜面
 に岩がゴロゴ
 ロおまけに土
 砂崩れを防ぐ



ためか板が立ててあり歩きにくい。其処
 を下ると上は曇って良く見えないが高さ
 100m以上か幅は200mにわたる巨
 大な屏風岩が現れる。ロッククライミ
 ングのメッカらしい。うちの会員のSさん
 も昔よく来ていたそうです。



そういえば先程木
 無山の途中で年配
 の男女が垂直の岩
 の壁を降りていた。
 カッコいい。

落石注意の看板が
 何か所もあり道は

不規則な形の石や岩がゴロゴロしていて
 非常に歩きにくい。

一字一石供養塔、八十八大師、馬返し、
 大曲、達磨石と下りそこを過ぎると舗装
 道路になりいこいの
 森、三ツ峠遊園、さ
 くら公園、大山祇神
 社を経て三ツ峠グ
 リーンセンターによ
 やく到着する。



下りは長かった。

其処で登山パックで汗を流し反省会も
 しっかりやり帰路に着きました。

曇り空で富士山を見る事は出来ませ
 でしたが希少なランを見る事が出来
 楽しい山行になったのではないでしょ
 うか。お疲れさまでした。

(記&写真・伊藤 久雄)

(写真提供・涌井良明)